

産学懇談会（第1回）を開催しました

7月4日(木)東京都立赤羽北桜高等学校を会場として、今年度第1回の産学懇談会を開催しました。同校は、令和3年4月に開校した新しい専門高校であり、今春一期生が卒業しました。家庭学科(保育・栄養科、調理科)、福祉学科(介護福祉科)の2学科3科を設置する初めての都立高校であることから、猛暑の中でしたが、多くの方に参加いただきました。以下のように画像を中心に、その概要を紹介します。



挨拶

東京都産業教育振興会
西澤 宏繁
会長



東京都教育委員会
長谷 克己 都立学校教育部
ものづくり教育推進担当課長



会場校
金澤 正美
東京都立赤羽北桜高等学校長



施設見学

施設見学では、浦島真由美副校長の説明により保育実習室、介護実習室、調理実習室などを見ることで様々な発見やそれぞれの施設・設備の特徴について知ることができ、家庭・福祉分野についての考えを深めることができました。どの部屋も整理・整頓・清掃が行き届き、先生方の高い志が確実に生徒に伝わっていると実感しました。





懇談会

1 学校概要と特色ある取組の紹介

会場校の金澤校長先生から、入学した生徒が専門高校で学んだことを最大限に生かし、「調理師免許」や「介護福祉士」の国家試験受験資格を取得するなど、エキスパートとして社会で貢献できる人材となるよう「スペシャリストの育成」、「探究活動の充実」、「地域との連携」の3つのコンセプトに基づき、様々な教育活動に取り組んでいることを詳しく説明していただきました。

2 参加者自己紹介・質問・感想・意見交換

参加いただいた中学校、高校、専修学校、企業、団体、教育委員会の皆様 29 名による感想や意見を交換しました。家庭学科・福祉学科の課題と期待が熱心に述べられ、有意義な機会となりました。



3 謝辞

東京都産業教育振興会 副会長
金子 昌男（株式会社カナック企画 相談役）

都立赤羽北桜高等学校の皆様には大変お世話になりました。心より感謝申し上げます。

